（別添１）

**公園事業の決定調書作成要領**

公園事業の決定調書は、公園事業ごとに作成する。記載すべき項目は、次のとおりとする。

ただし、大規模な施設の整備等により風致景観上の支障が懸念される案件については、事前に十分な時間的余裕をもって環境影響評価調査を実施し、公園事業の決定の適否を判断するとともに自然環境保全のための対策を十分に講じることとする。

１　公園事業の位置及びその周辺地域の現況

(1)　位置

公園事業の位置及び当該公園内の地理的位置関係。

（併せて事業地の現況天然色写真を添付すること）

(2)　公園計画の現況

施設計画及び規制計画の内容。

（併せて公園計画図（彩色図）を添付すること）

(3)　自然環境の現況

・事業地の地形、植生、主要な野生動植物の生息、生育現況等。

・その他、必要に応じて特異な自然現象、水質等の環境保全上特記すべきもの。

(4)　土地所有者

事業地の土地所有者。

(5)　権利制限関係等

事業地に係る保安林、鳥獣保護区、文化財、砂防区域、総合保養地域整備法に基づく特定施設等の指定状況。（必要に応じて図面を添付）

(6)　公園の保護又は利用の実態

保護施設

・当該事業の保護上の位置づけ。

・事業地の利用者数及び主な利用形態。

・当該市町村一帯の利用者数及び主な利用形態。

・事業地の保護対象及び保護の状況。

利用施設

・当該事業の利用上の位置づけ。

・事業地の利用者数及び主な利用形態。

・当該市町村一帯の利用者数及び主な利用形態。

２　整備すべき施設の内容

(1)　整備計画

・整備予定施設の基本計画図。（整備計画の概略が容易にわかるもの）

・事業主体別の既存施設の種類及び規模､整備予定施設の種類及び規模。(様式は次の表のとおり）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業主体 | 現行 | | 変更後 | |
| 公園施設の 種類 | 規模 | 公園施設の  種類 | 規模 |
| １.　○○○㈱ | ホテル  駐車場  敷地 | 建築面積３千m2収容力１千人  高さ　　10m  １ha  ２ha | 変更なし | 変更なし |
| ２.　○○○㈱ | ホテル  駐車場  敷地 | 建築面積２千m2収容力１千人  高さ　　10m  １ha  ２ha | ホテル  駐車場  敷地 | 建築面積４千m2収容力２千人  高さ　　15m  ２ha  ３ha |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 計 | 区域面積  最大宿泊者数 | ４ha  ２千人 | 区域面積  最大宿泊者数 | ５ha  ３千人 |
| （事業決定すべき施設の規模の合計を記載する。） | | | |
|  |  |  |  |

(2)保護又は利用上の必要性及び効果

公園事業執行の必要性及び期待される公園保護又は利用上の効果。

３　環境影響予測及び自然環境保全のための対策

施設整備が自然環境等に与える影響の予測及びその影響を軽減させるための措置。

**○○国定（県立自然）公園事業決定調書**

**（事業名称：○○○○）**

１．公園事業地の位置及びその周辺地域の現況

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 内　　　　容 | 備　考 |
| (1)位置 |  |  |
| (2)公園計画の現況 |  |  |
| (3)自然環境の現況 |  |  |
| (4)土地所有者 |  |  |
| (5)権利制限関係等 |  |  |
| (6)公園の保護又は利用の実態 |  |  |

２．整備すべき施設の内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 内　　　　容 | 備　考 |
| (1)整備計画 |  |  |
| (2)保護又は利用上の必要性及び効果 |  |  |

３．環境影響予測及び自然環境保全のための対策

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 内　　　　容 | 備　考 |
|  |  |  |